

第6章 子どもと向きあうためのヒント

スマホ・ネットをめぐって、子どもと向き合うのも本当にエネルギーがいりますよね。子育てコーチングの専門家からのアドバイスも、ヒントになるかも。

(NPO 法人 ハートフルコミュニケーションの「ハートフル子育て Idea Box」の思春期編より。詳しくは http://www.heartful-com.org/html/02_16/box03_06.html をご覧ください。)

Q. 「親は子どもの携帯を見るか？」

A. フェアプレーに徹することです。10代の子どもに対する愛は見守ることと意識し、これまで以上にその微妙な変化に気づく努力をしたいものです。もし心配するならば、携帯を持つ最初の時点で定期的な親の点検を約束しておくことです。

Q. 「中二の娘がスマホを欲しがります」

A. 子どもの気質によりますが、難しいのは、激しく求める子の場合です。自分の考えを書き出してみてください。そして、子どもの話をじっくり聞きましょう。共感、同意ではありません。「気持ちちはわかるけど、買わない」ということもあります。両方の言い分を並べて、第三の道を見つけるという方法もあります。重要なことは、時間をかけて話し合うことを面倒がらないことです。

Q. 「携帯の使い方を見直してもらいたい」

A. 子どもに携帯を持つことを許す時点で、どのような取り決めをしていたのでしょうか？ルールがあれば、ルールを破った時点でその罰則を行使することです。ルールも決めず、携帯を持った嬉しさのあまり夢中になっている子どもに文句を言うというのは、家に屋根をかけずに、雨が降り込んでくるといって怒っているようなものです。まず、屋根をかける必要があります。それが子どもにとっての携帯電話使用のルールです。

ルールを決めていなかった場合は、再度話し合いをしてはいかがでしょうか。決め事もなく持たせた親が悪かったと、子どもに詫びてから、ルールを決めて使うよう話し合ってください。

子どもは抵抗するでしょう。ですが、親は凜とした態度で子どもと対峙する必要があります。

第7章 我が家のルール作りに向けて

1. 子どもたちのルール

子どもたちは、中学生自身が作ったルールをこれから守っていきます。

私たち保護者もこれを念頭において、我が家のルールをつかって、親子で実践していきましょう。

(1)「柏市中学生おすすめルール」(自宅で使用する場合)

- 使用は午後 10 時まで
- 親の目の届くところで使う
- 歩きスマホなど、「ながらスマホ」は禁止
- 悪口は送らない、書き込まない
- 個人情報は無断で送らない、書き込まない
- 何かあったら信頼する大人にすぐ相談する

(2016年11月26日、柏市主催「柏市中学生によるネットトラブル防止会議」において、市内20中学校の代表と柏市PTA連絡協議会代表とで討議されてできたもの。各校はこれを持ち帰り、学校のルール作りに反映させます。)

(2)「二中スタンダード」

「かしわセカンド」

- か・・・課金は親に許可をとる。
- し・・・使用時間を親と決める。
- わ・・・私と親で情報共有。(*パスワードを親に知らせるなど)
- セ・・・セキュリティは万全に。
- カン・・・関係ない・知らない人とは連絡をとらない。
- ド・・・どんな個人情報も載せてはいけない。

*なお各種設定用のパスワード等は、保護者のみが管理してください。

生徒会により、全生徒参加のもと2017年1月にできました。使用時間など、細かい内容は各家庭で決めるようになっています。



2. 家庭のルールの例

家庭のルールの例を二つ紹介します。参考にしながらお子さんと話し合い、市や二中のルールを守れるような、「我が家のルール（約束）」を作ってみてください。

大人もついスマホ・ネットに頼りがちです。子どもだけではなく、家族が一緒に守る約束を決めると、子どもも守りやすいかもしれませんね。（きょうだいについては、子どもの年代によって、内容を若干変えるとよいようです（第1章 Q&A.10 参照））。

【二中学生の家庭のルール 代表的なもの】

- 食事中は触らない
 - 使用時間は、○時まで（21：00、22：00が多い）／○時間まで
 - 使用はリビングのみ
 - 夜は寝室や自室に持っていかない
 - 置く場所はリビング／充電はリビング
 - 中身を親が確認してもよい
 - パスワードを親が知る
 - 自分や友人の個人情報を書き込まない
 - 人の悪口、他の人の不快に思うことを書き込まない
 - 目を近づけすぎない
 - ルールを守れないときは○日間使用禁止（ペナルティ）
- （2015年度アンケートより）

【尾木ママの提案するルールの例】

- ルール1：スマホは「親が買って契約し子どもに貸している物」ということを忘れません。
ルール2：スマホの使用は、夜○時までとします。
ルール3：スマホを使用・充電する場所は、リビング・ダイニングに限ります。
ルール4：食事中にスマホは使用しません。
ルール5：スマホをいじらない時間に、家庭で楽しく過ごせることを考えましょう。
ルール6：スマホによるトラブルが生じたら、すぐに親に相談します。
ルール7：守れなかったときには、○日間、親にスマホを返します。

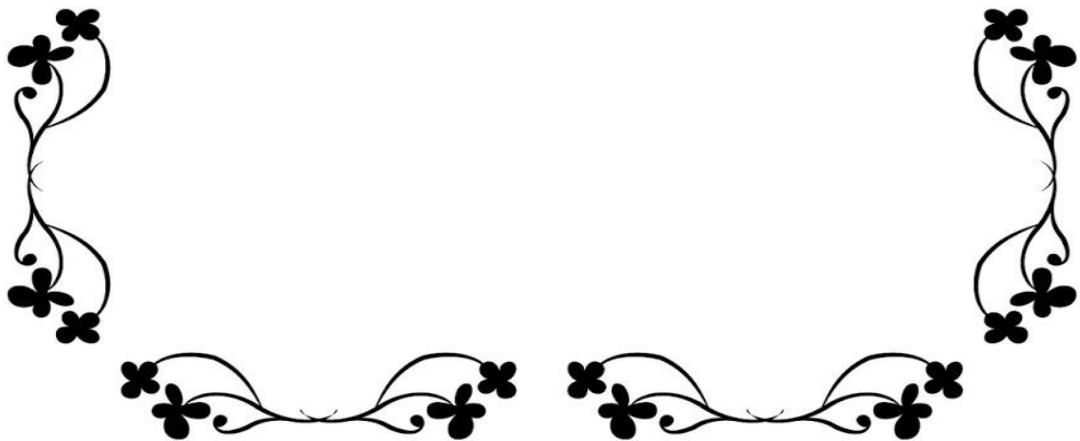
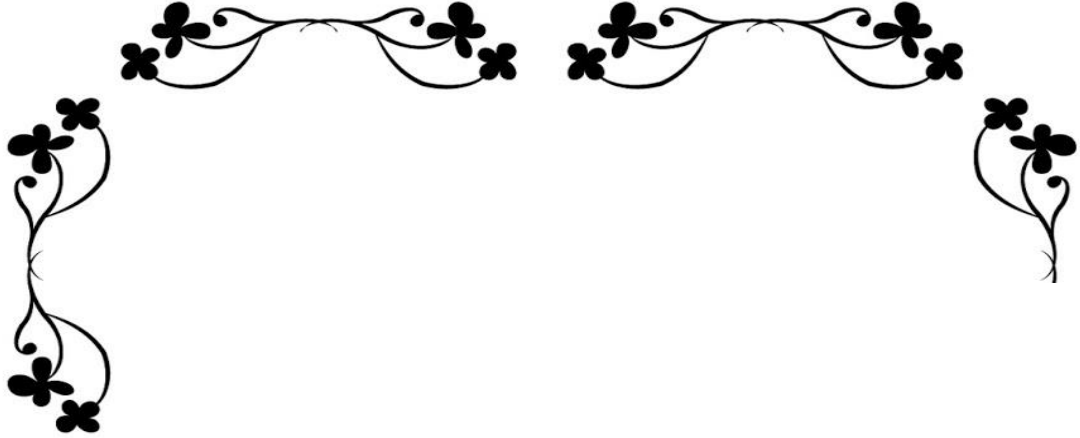
以上のことはお父さんお母さんも守ります。
一緒にスマホと上手に付き合いましょう。

年 月 日 サイン（親） サイン（子ども）

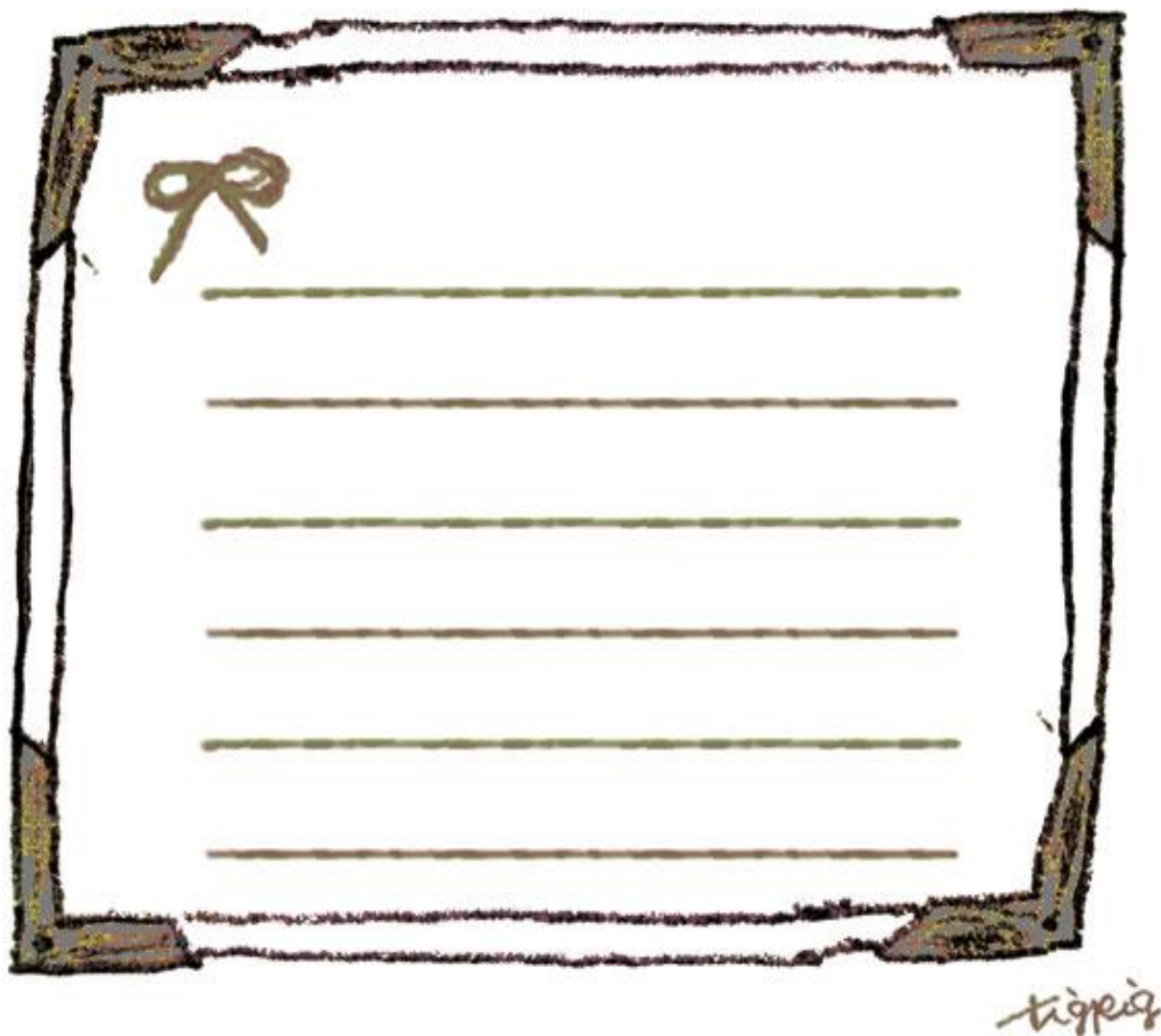
NHK Eテレ「ウササの保護者会：今からでも間に合う！
スマホルール」より
<http://www.nhk.or.jp/hogosya-blog/100/249360.html>



我が家のルール（約束）



[(お子さんの名前) へのメッセージ



_____より

第8章 困ったときの相談窓口情報

【まずは学校】

- 柏第二中学校 TEL: 04-7164-5770, 5771
- 柏第二中学校 スクールカウンセラー
毎週火曜日 10:30～16:30 TEL:04-7162-6461 (直通)

【身近な公的機関】

- 柏市少年補導センター
2008年に、インターネットの書き込みが原因で、男子中学生の殺人未遂事件が起こったことから、独自のネットパトロールや、調査・啓発活動を積極的に行っている。

〒277-0005 柏市柏5丁目8-32 市役所分室2 1階

TEL: 04-7164-7571 (平日9～17時)

やまびこ電話相談柏 (経験豊かな相談員が対応) : 04-7164-8181 (平日13～19時)

- 柏市少年補導センター いじめeメール相談
<https://www.shinsei.elg-front.jp/chiba2/uketsuke/dform.do?id=1395206825752>

- 柏市役所こども福祉課 家庭児童相談担当
〒277-0005 柏市柏5丁目10-1 柏市役所別館3階
TEL: 04-7167-1458 (平日9時～16時)

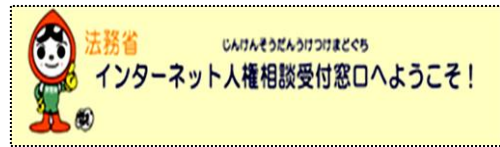
- 柏市児童相談所
〒277-0831 千葉県柏市根戸445-12 TEL: 04-7134-4152 (平日9時～17時)

- 柏市消費生活センター 相談専用電話
TEL: 04-7164-4100 (月～金・第三土曜日の9:00～16:30)

【県や国の機関】

- 千葉県警サイバー犯罪相談窓口
TEL: 043-227-9110 (総合電話番号)
<http://www.police.pref.chiba.jp/mail/> (情報・相談メール窓口 ただし全部の事案)
- 千葉県警少年相談窓口 (いじめ、犯罪被害等)
ヤング・テレホン 0120-783-497
- 文部科学省「24時間子供SOSダイヤル」 (夜間・休日も含め24時間体制)
TEL: 0570-0-78310 (なやみ言おう)
- 法務省 子どもの人権110番
TEL: 0120-007-110 (通話料無料 平日8:30～17:15)

- 法務省 インターネット人権相談受付窓口
パソコンから
<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>
携帯電話から
<https://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>



【その他の相談機関】

- 違法・有害情報相談センター（総務省支援事業。無料で相談できる）
<https://www.ihaho.jp/>

【依存の専門外来のある医療機関】

- 独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター
〒239-0841 神奈川県横須賀市野比 5-3-1 TEL :046-848-1550
- 成城墨岡クリニック分院
〒157-0066 世田谷区成城 2-22-9 TEL: 03-3749-1122（代）

参考文献・参考情報

麻生 徹「二中うわさの保護者会 2016:中二病時代のネットスマホ対策—少年補導センターから見える子どもたち」

柏市立柏第二中学校 PTA 講習会資料 2016年7月2日

飯島 淳「一瞬で公開⇨一生の後悔—SNSに関するトラブルの現状を中心に—」

柏市立柏第二中学校 PTA 講習会資料 2016年7月2日

飯島 淳「親子で考えよう。スマホ、SNSとの付き合い方①」『チル・パラ』第29号

(2015年7月発行)、「ゼロから学ぶスマホの安全設定」『チル・パラ』第31号

(2016年3月発行) 子山こども家庭支援センター発行

今津孝次郎監修 著、金城学院中学校 高等学校 編著

『先生・保護者のためのケータイ・スマホ・ネット教育のすすめ—「賢い管理者」となるために』

『中高生のためのケータイ・スマホハンドブック』学事出版 2013年

遠藤美季著 漫画・坂本ロクタク 『家庭でマスター! 中学生のスマホ免許』

誠文堂新光社 2014年

岡田尊司『インターネット・ゲーム依存症—ネットゲからスマホまで』(文春新書)

文芸春秋社 2014年

尾木直樹 『脱・いじめ論』(PHP文庫)

PHP研究所 2013年

柏第二中学校 PTA 成人教育委員会まとめ「平成27(2015)年度 柏第二中学校生徒・

保護者対象『インターネットに接続できる機器の利用状況調査』アンケート結果概要」

2016年4月12日

金城学院中学校高等学校『中高生によるケータイ・スマホハンドブック～将来のために

今できること～』第8版 2016年4月(非売品)

グリー株式会社「正しく使おう! インターネット—事例に学ぶ情報モラル—2014年度版」

情報モラル教材 中高生版 2014年

<http://corp.gree.net/jp/ja/csr/statement/internet-society/educational-activity/teaching-materials/>より入手

川島隆太 監修、横田晋務 著『2時間の学習効果が消える! やってはいけない脳の習慣—小

中高生7万人の実証データによる衝撃レポート』(青春新書) 青春出版社 2016年

公益財団法人 人権教育啓発推進センター『あなたに知ってほしい スマホ・インター

ネットの使い方』(小冊子) 2015年

小林直樹著 日経デジタルマーケティング 編『わが子のスマホ・LINE デビュー 安全安心ガイド』 日経 BP 社 2014 年

ソフトバンクモバイル株式会社『スマートフォン・携帯電話の安心安全な使い方のご案内』（リーフレット） 2015 年

全国 Web カウンセリング協議会理事長 安川雅史『子どものスマホ・トラブル対応ガイド』ぎょうせい 2016 年

宮之原 弘「高校生によるケータイ・スマホハンドブック制作の意義と効果」
日本子ども社会学会 公開シンポジウム「スマホ社会を生きる子どもたち」発表用資料
2015 年 6 月 28 日

*宮之原先生は、金城学院中学校 高等学校編著『中高生のためのケータイ・スマホハンドブック』において、生徒による同ハンドブックの制作を指導されてきました。今回、本冊子の制作にあたり、上記ほかの資料を共有して下さいました。ここに厚く御礼申し上げます。

i-フィルター 「スマホに潜む危険 疑似体験アプリ」
<http://www.daj.jp/cs/sp/app/>

*i-フィルターは、デジタルアーツ株の日本 PTA 全国協議会推薦品のフィルタリングアプリ。下記ウェブサイトには保護者向けにわかりやすい情報が多くある。
<http://www.daj.jp/cs/filtering/lessons/>

あなたのお子さんは大丈夫?スマホ、携帯にご注意を！ネット犯罪の落とし穴：
政府広報オンライン
<http://www.gov-online.go.jp/useful/article/201503/3.html>

安心ネットづくり促進協議会

*「保護者のための青少年のスマホ利用のリスクと対策」の項に、用語集などあり

<http://www.good-net.jp/>

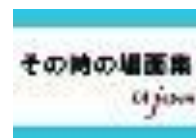
同 協議会 「保護者のためのスマートフォン安全安心ガイド」（リーフレット）
http://sp.good-net.jp/uploads/sp-guide_2015_a4.pdf

一般財団法人インターネット協会

インターネットを利用する際に、知っておきたい『その時の場面集』

*各種端末や、人気のアプリなどの安全設定について、詳しくてわかりやすい。

<http://www.iajapan.org/bamen/>



北 俊一 「スマホフィルタリングの課題と対応策：青少年の安心・安全なインターネット利用環境整備に関するタスクフォース 第二回会合」野村総合研究所 2016 年 5 月 23 日
http://www.soumu.go.jp/main_content/000420405.pdf

警察庁 STOP!ネット犯罪 —ネットの世界は危険と隣り合わせ！—

http://www.npa.go.jp/safetylife/syonen/no_cp/newsrelease/news_2016_stop_cyber_crime.pdf

子どもたちのインターネット利用について考える研究会
<http://www.child-safenet.jp/>

子供をいじめから守るための方法 いじめ体験談 親子の実話
<http://www.ijime-a-true-story.com/>

全国 Web カウンセリング協議会
<http://www.web-mind.jp/>

fili <https://www.fili.net/>

*子どもの SNS やスマホ上のいじめ・出会い系・有害情報などの問題
早期発見のための有料アプリ。柏市で実証実験が行われた。



つながる世界の歩き方 世界とつながる時代の子供セキュリティ解説 メディア
http://www.as-child.com/ride_on_the_internet

*保護者向けの、子どもの安全なネット利用や、関連のニュースや技術についての情報、調査データなどが豊富。本校 PTA 講習会講師の飯島先生も寄稿。

さいごに：本誌の作成にあたり、成人教育委員会では、有志の PTA 委員に多大なるご協力をいただきました。ここに厚く御礼申し上げます。

保護者のための 子どもたちのスマホ・ネットハンドブック ー 上手に使うヒントがいっぱいー

2017年3月 1日発行

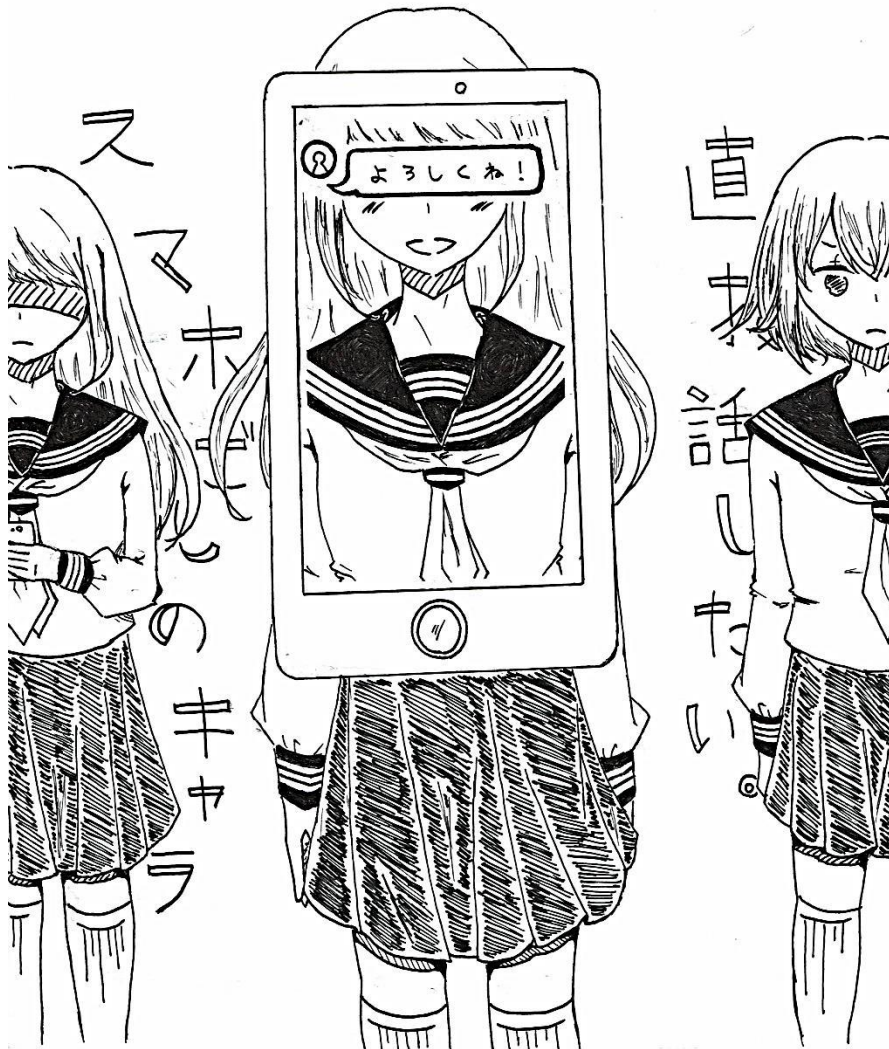
執筆 柏市立柏第二中学校 PTA 成人教育委員会

手書きイラスト 柏第二中学校 文芸部のみなさん

作成協力 千葉大学大学院人文社会科学研究科 飯島 淳

柏市少年補導センター 指導主事 麻生 徹

裏表紙イラスト 文芸部 井上 愛美さん



「聞き手はね スマホじゃないよ 私だよ」

「その言葉 顔を合わせて 言えますか」

ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール2015
受賞作品